

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 野村紀代彦
幹事 山下雅則
会報委員長 藤井邦彦

2021～2022年度 国際ロータリー シェカール・メータ 会長テーマ

Serve to Change Lives 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3158回例会プログラム

[当年度=35回目；当月=1週目]

2022年（令和4年）6月6日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:00 〈食 事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘 ……〈会 長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 会長挨拶並びに会長報告
8. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
9. 幹事報告
10. 副幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/13) ……クラブ協議会
次年度委員会別事業計画の検討
(6/20) ……クラブ協議会
現理事挨拶

2. クラブフォーラム……………〈雑誌委員会〉

- 13:00 卓話「ロータリー日本100年史」
講師 雑誌委員会委員長 關 淳之 会員
15. 謝 辞
16. 点 鐘 ……〈会 長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散 会

出席

会員総数 98名 出席免除 27名
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名
欠 席 6名 出席率 93.02%
前々回（5/23）の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 6月1日（水）令和4年度第1回社会福祉法人
刈谷市社会福祉協議会理事会に出席しました。

幹事報告

- 1) 6月1日より、ロータリーレートは、127円になりました。

副幹事報告

- 1) 2022-23年度、会員名簿作成のための名簿をまわ
しますのご確認よろしくお願ひ致します。確認さ
れた方はOKのサインを忘れずをお願いします。

会長あいさつ

野村紀代彦



世界の人口は増え続けています。世界人口は1900年には16億人でしたが2000年には65億人、2020年には75億人と約百年間で世界の人口が4倍以上に増えました。急激な人口の増加の理由は医療の発達で特に乳児死亡率の減少と発展途上国の出産数の増加などがあげられますが最大の理由は技術革新によって穀物の収穫量が数倍に増えたからです。世界でもっとも多く食べられている穀物は小麦です。小麦収穫量の増加のためにはさまざまな農業技術の革新があり1950年から現在までに小麦1ヘクタール当たりの収穫量は3倍になりました。世界では日々の食べ物に困る人がいる一方、国連食糧農業機関FAOの報告によれば多くの食品が廃

棄されています。毎年、根菜、果物、野菜の40~50%、魚の35%、穀物の30%、大豆、肉、乳製品の20%が廃棄されているといわれています。つまり世界で生産、採取された食料の1/3は廃棄されていることになります。廃棄されている理由はさまざま後進国で多いのは食料を貯蔵する設備が整っていないためにネズミ、害虫、カビなどでダメになること、冷蔵施設がないために肉、魚、乳製品などが腐るためでサハラ砂漠より南のアフリカ諸国のフードロスが食品が消費者の元に届く前に廃棄されることが多いとのこと。一方、先進国では食料の過剰生産が実際の消費量を大きく上回っていることが大きな理由とされています。先進国では過食、いわゆる食べ過ぎの人が多くとはいえ、肉体労働者のための大量の食糧を一般市民、高齢者に提供しています。フードロスの量が一番多いのは人口が多い中国ですが、1人当たりのフードロスが多い国はアメリカ、イギリス、フランスなど先進国です。アメリカでは1日1人当たり約3600キロカロリー以上が提供されており、1日1人当たり必要カロリーが2200キロカロリーとすると、アメリカ国内のフードロスで他国の2億人以上に必要な栄養を供給できることになります。イギリスの非営利団体、廃棄物・資源アクションプログラム(WRAP)はフードロスについて詳細に調査しています。イギリスのフードロスの年間合計は約1000万トン、金額では約2兆5000億円、廃棄の理由は適切な期間に食べられていなかったためが一番多かったそうです。日本では令和4年2月、農林水産省発表の資料によると業者、家庭合計の食品ロスは570万トンで、これは世界全体が援助している食料の量の約2倍に相当し一般廃棄物処理費用は年間2兆円といわれています。フードロスの問題点は単にもったいないだけでなく食品を生み出すための大量の労働力、エネルギーの無駄が起きており食品を廃棄する際の環境汚染および不要な肥料、農薬による環境破壊が生じています。全世界が排出している温室効果ガスの10%は廃棄されている食料の生産過程で排出されているといわれています。過剰な食糧生産と廃棄が行われている一方、健康志向のためとはいえ大豆たんぱくを使った代替肉が大量に市場に出回ったりさらなる食料生産増加が行われているという現状があります。日本ではSDGsの目標の一つとして事業系と家庭での食品ロスを2030年度までに2000年度比で半減するとの目標を立てています。ここで食料の多くを輸入に頼っている日本の現状をバーチャルウォーターという面から見てみます。バーチャルウォーターとは、食料を輸入し消費している国において輸入した食料を自国で生産すると仮定したときに必要と推定される水のことです。例えば、1キログラムのトウモロコシを生産するためには灌漑用水として1,800リットルが必要であり牛はトウモロコシなどの穀物食べて育つため1キログラムの牛肉を生産するためには穀物を生産する際の約20,000倍の水が必要と推定されています。普段の食事や飲み物のバーチャルウォーターについて例を挙げますとオレンジジュース1杯170L、コーヒー1杯210L、ハンバーガー999L、カレーライス1,095L、牛丼1,889Lのバー

チャルウォーターを使っていることになります。一つの食品が作られるためにどれだけの水が消費されているかを考える機会は少ないですが、多くの食料を輸入に頼っている日本は知らず知らずのうちに大量の水資源を消費していることになります。



水晶婚のお祝い



寺田 博正 会員

お 祝 い

- 6月の会員の誕生日…池田憲司、下谷敏朗、神野公秀、磯部一智、磯村巖会員。
- 配偶者の誕生日…太田弘子(保)、橋良国(典子)、嶋津百合子(孝久)、神野弥生(公秀)、角谷典子(広高)、新美愛(大輔)様。
- 結婚記念日…毛受豊、神野公秀、池田直樹、加藤大志朗、寺田博正会員。
- 6月度入会記念日…小林祥浩、杉山欣輝、塚本幸夫、横山宜幸、鈴木一正、宮地秀将、新美大輔、西脇隆会員。

「ロータリー日本100年史」

雑誌委員長 關 淳之 会員



雑誌委員会の關です。短い時間ですが、おつきあいよろしくお願ひします。

本来、昨年の9月に予定されていたのですが内容が9月時点と現在のものがおり混ざっていることをご了承ください。まず、ロータリーの友の概要についてと今年度の企画等に付いての説明、そして掲載方法、ロータリーの友事務局の出版物、特に今年度は『日本のロータリー 100年を紐解く』が発刊されていますので紹介させていただきます。最後に記念誌やアルバム等の最後に編集者の紹介や世の中で起こったことが紹介されていると思います。雑誌は色々な事を書き残すという使命もあります。そこで、皆さんの入会時の日本を中心に起こっていたことを入会順に紐解かせて頂きます。今回は時間の都合上20世紀中に入会した方々を紐解かせて頂きます。

21世紀に入会された方々は別の機会に発表させて頂ければ光栄です。



3PIECES BOOK

Rotary
ロータリー日本
100年史

ロータリー日本100年の編集委員会 編
■価格 5,000円(税込)送料別(送料は別)付
■注文はクラブ単位でお願いします。以下の注文フォームから申し込みたいください。
www.rotary-100-tomo.jp/order/main.php

日本の
ロータリー100年を紐解く

Rotary | ロータリー友